

令和3年度

試験名: 令和3年推薦試験筆記試験 【社会・国際学群 社会学類】

区 分	標準的な解答例又は出題意図
問題	<p>出題意図</p> <p>本問題において受験者に読んでもらった文章は、社会科学における重要なものの見方の一つである「予言の自己成就」という概念枠組みと、そのアイデアを提示した人物である社会学者マートンについて説明したものである。</p> <p>「予言の自己成就」は、多くの社会問題に共通して現れる社会的構造やパターンを表現する概念である。このような社会的構造は、他にも、社会的ジレンマと呼ばれることもある。社会的ジレンマとは、個人の行動や意思決定の合理性と社会的合理性が乖離する事態のことである。</p> <p>本問題は、これから社会科学を学ぶ学生に、「予言の自己成就」という出来事を含む社会的ジレンマと呼ばれる社会問題に共通して現れるパターンについて説明したうえで、受験者が自分なりに「予言の自己成就」に当たるような事例を現実の社会から発見してもらい、それについて自分なりの議論を自由に展開してもらうことを狙ったものである。そして、受験者の社会科学的な文章を読みとく能力及び日本語での文章力を評価することを意図している。</p> <p>自由論述であるので、特に標準的な解答例はない。</p>